

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成31年2月14日 (2019.2.14)

【公開番号】特開2017-119012(P2017-119012A)

【公開日】平成29年7月6日 (2017.7.6)

【年通号数】公開・登録公報2017-025

【出願番号】特願2015-257406(P2015-257406)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月27日 (2018.12.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者が視認可能な遊技領域と、
該遊技領域より下側に設けられ、遊技者によって遊技に関する操作が行われる操作手段と、

遊技に使用される遊技媒体を貯留する貯留手段と、

遊技機の上面より突出した第 1 状態と、当該上面から退避した第 2 状態とに変位可能に設けられ、前記第 1 状態において、前記遊技機の上面に載置された遊技者の所持品の後面、左右側面の少なくとも一部を覆う所定の収容空間を内側に形成可能なカバー手段とを有し、

該カバー手段は、遊技者によって視認可能な所定の装飾が付された装飾部を有し、遊技の状況に応じた複数種類の態様に前記装飾部が変化可能な構成とされていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記カバー手段は、開閉可能な開閉機構を有しており、
閉状態において、前記所持品の全面を覆い隠し、
前記遊技機の前側からの操作によって前記カバー手段を開状態に移行させることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記開閉機構を駆動し、開状態と閉状態と切り替える駆動手段と、
前記駆動手段を制御する載置制御部と、
遊技機の上面に前記所持品が載置されたことを検出する載置検出手段とを有し、
前記載置制御部は、前記載置検出手段によって前記所持品が載置されたことが検出された場合に、前記カバー手段を閉状態に遷移させることを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

遊技者を撮影可能な撮影手段と、
前記撮影手段によって撮影された画像から、遊技者及び遊技者の動作を検出する動作検出手段と、

前記閉状態において前記カバー手段の施錠を行う施錠手段とを有し、
前記動作検出手段によって所持品を載置した遊技者が所定の特定動作を行ったことが前
記動作検出手段によって検出された場合に、前記施錠手段による前記カバー手段の施錠を
解錠させることを特徴とする請求項 2 又は 3 に記載の遊技機。